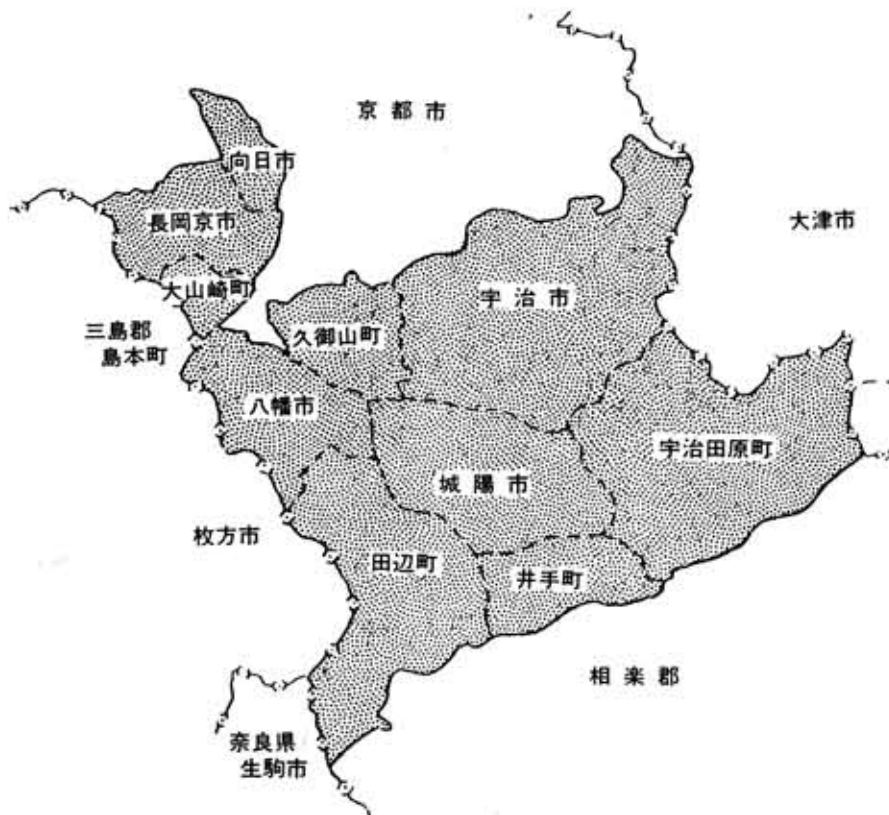


- ◎向日市民憲章◎
- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
 - 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
 - 1 働くよろこびと心のふれあいを大切にしましょう
 - 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
 - 1 明るいくらしと福祉のまちをきずきましょう

あすの都市をめざす

京都南部都市広域行政圏とは



「最適な環境で、快適な生活を」、これは市民みんなの願いです。しかし、本市のように急激な人口増加により、その過密対策に追われていた都市としては、都市としての基礎整備は立ち遅れています。これらの問題を抱えている近隣の市町が集まって、昨年十一月、あすの都市づくりをめざす「京都南部都市広域行政圏推進協議会」がスタートしました。

「京都南部都市広域行政圏」、ちょっと聞きなれない名称ですが、今号はその中味についてお知らせします。

大都市周辺の都市は、未整備な都市基盤の上に、急激な人口の流入が起り、急速に都市化が進んだため、小・中学校や保育所の建設等の過密対策に追われ、生活環境の悪化が発生し、基盤整備をはじめ、医療・文化・レクリエーション施設等の整備にまで手がつけられない現状にあります。これらの地域住民にとって、快適な生活を営む上で大切な施設、たとえば総合病院、こみ、し尿処理、火葬場、道路整備などの行政体制を整備するために、近隣の市町がまとまって共同処理していくことを目的とし、昭和五十二年に第三次全国総合開発計画の定住構

想を実現するために大都市周辺地域広域行政圏計画が制定されました。「京都南部都市広域行政圏」は、この計画に基づいて昨年九月、自治大臣・京都府知事の承認を受け、設定されたものです。そして十一月中旬には、圏内の五市五町が参加して「京都南部都市広域行政圏推進協議会」が発足し、五

十五年度事業開始に向けて目下、圏内のまちづくり構想が着々と進んでいきます。

その圏域とは 京都南部都市広域行政圏の圏域は、京都府の南部に位置する五市五町(向日市・長岡京市・大山崎町・宇治市・城陽市・八幡市・田辺町・宇治田原町・井手町・久御山町)で、その面積は約

構成市町	行政面積	推計人口
向日市	8.0km ²	50,410人
長岡京市	19.24	71,027
大山崎町	6.20	16,189
宇治市	67.29	151,049
城陽市	32.31	73,723
八幡市	23.51	63,577
田辺町	43.61	37,530
宇治田原町	58.51	7,187
井手町	17.85	9,100
久御山町	13.90	16,141
計	290.42	495,933

人口はS.55.1.1現在

これを達成するために必要な施策の大綱を示すものです。そして、この構想に基づいて、地域の総合的かつ一体的な整備のために必要となる事業の目標を定めるのが基本計画であり、最後に具体的な事業の実施の計画をたてるのが実施計画です。その内容は、土地利用計画を柱として、市街地の整備、交通体系の整備、教育文化施設の整備、スポーツレクリエーション施設の整備、医療機関・福祉施設の整備、

とこれを達成するために必要な施策の大綱を示すものです。そして、この構想に基づいて、地域の総合的かつ一体的な整備のために必要となる事業の目標を定めるのが基本計画であり、最後に具体的な事業の実施の計画をたてるのが実施計画です。その内容は、土地利用計画を柱として、市街地の整備、交通体系の整備、教育文化施設の整備、スポーツレクリエーション施設の整備、医療機関・福祉施設の整備、

とこれを達成するために必要な施策の大綱を示すものです。そして、この構想に基づいて、地域の総合的かつ一体的な整備のために必要となる事業の目標を定めるのが基本計画であり、最後に具体的な事業の実施の計画をたてるのが実施計画です。その内容は、土地利用計画を柱として、市街地の整備、交通体系の整備、教育文化施設の整備、スポーツレクリエーション施設の整備、医療機関・福祉施設の整備、

21世紀を展望した 将来構想づくり

推進協議会では、各市町で実施した住民アンケートによる住民の意向を反映しながら、各市町の総合計画

に基づいて、圏域内の将来構想などを策定します。その将来構想とは、昭和五十五年から六十五年までの基本構想、昭和六十年までの基本計画、三か年間の実施計画からなっています。

基本構想とは、二十一世紀を展望した圏域の将来図

に基づいて、圏域内の将来構想などを策定します。その将来構想とは、昭和五十五年から六十五年までの基本構想、昭和六十年までの基本計画、三か年間の実施計画からなっています。

アンケート調査を実施

推進協議会では、昨年十一月、圏域の住民を対象に二十一世紀を展望した住みよいまちづくりをすすめるため、アンケート調査を行いました。

本市においても、百六十五人(無作為抽出)の方を対象に、二十項目にわたる調査をしました。

アンケート結果によると、

アンケート結果は、

開発整備	その他
道路整備 17.2%	その他 52.8%
総合病院 15.3%	
下水道整備 14.7%	

福祉対策	その他
老人の生きがいの場 37.0%	その他 34.7%
社会福祉施設の増設 16.5%	
ボランティア活動 11.8%	

余暇施設	その他
多目的スポーツ施設 34.1%	その他 38.9%
レクリエーション施設 10.3%	
10.3%	

交通対策	その他
バイパスの新設 47.8%	その他 28.6%
歩道整備 14.8%	
生活関連道路の整備 14.8%	

自然環境文化財の保護	その他
緑地の規制 29.0%	その他 44.0%
土地公有化の促進 18.4%	
住民参加の育成 13.6%	

春を待つコンサート

高石ともやと ザ・ナターシャー・セブン

3月7日(金) PM 6:30開演

市民会館ホール<全席自由席>

前売券 1,600円(当日 1,800円)

■お問い合わせ 向日市民会館 ☎932-3166



チケット前売所

- 向日市内
 - 市民会館
 - かどや手芸店
 - 山口たばこ店
 - 西川時計店
- 長岡京市内
 - 十字屋長岡店
 - サンコー長岡店
- 京都市内
 - 十字屋三条店
 - 十字屋四条店

前売券発売中